









入間市 SDGs パートナー取組宣言

作成年月日：令和 6 年 4 月 11 日

企業・団体名	カネパッケージ株式会社
代表者役職・氏名	(役職) (氏名) 代表取締役社長 金坂 良一
SDGs の取り組みに関する HP の URL 等	https://www.kanepa.co.jp/

SDGs 達成に向けた具体的な活動内容

<p>【取組 1】 ・ SDGs 目標 (ゴール)</p> <p>  </p> <p>・ 活動内容</p> <p>当社は「梱包材」や「緩衝材」を設計～製造までを行っている会社です。不要になった梱包材や緩衝材はゴミとして廃棄され焼却されますが、その際に大量の CO₂ を排出する為あまり良いイメージがありません。そこで排出された CO₂ を何とか削減出来ないかと考え、売上の 0.1% を活動費用にあて 2009 年より地元住民と一緒にマングローブの植林活動に取り組み、2023 年時点で約 1300 万本を植樹し現在も継続して行っております。また、国内においては地域の企業様に地球温暖化防止活動として自動販売機を設置して頂き、その売上の一部をマングローブ苗の購入費用に寄附して貰うことで SDGs の取組みに参加頂く活動も行っております。</p>
<p>【取組 2】 ・ SDGs 目標 (ゴール)</p> <p> </p> <p>・ 活動内容</p> <p>弊社の梱包材ビジネスでは、1) 環境設計提案、2) 物流設計提案、3) コスト設計提案を、弊社のコア技術である「究極の緩衝設計」を駆使し、安全で包み運ぶことはもとより、梱包材のダウンサイジング化、省資源化、積載効率の UP、トータル梱包材物流コストの効率化をお客様にご提案し、特に環境負荷低減を進めてく上で、CO₂ の削減を事業のオペレーションと商品設計開発から積極的に取り組んでおります。</p>
<p>【取組 3】 ・ SDGs 目標 (ゴール)</p> <p>  </p> <p>・ 活動内容</p> <p>株式会社伊藤園様の協力のもと「お茶殻」をリサイクルした“お茶殻リサイクル商品”の開発と販売推進を行っています。お茶殻入りの商品は抗菌・消臭などの効果があると言われており弊社ではダンボールを扱っている事もありお茶殻入りのダンボール製品に着目し活動しています。コロナ禍では感染防止に役立つパーティションや間仕</p>

切りを開発販売、現在はお茶殻入りクリアファイルでプラスチック削減の取組みも行ってあります。